

### エスパーール賞に背中を押され 決意新たに芸術活動

美術家 伊藤遠平さん

芸術の創造活動が特に顕著で、今後の活動が期待できる芸術家に対して贈られる宇都宮エスパーール賞。受賞した伊藤さんは、「制作中は迷うこともあるが、今回の受賞で、自分の思うままに進んでいいんだと背中を押してもらえた」と話します。

手芸作家の登竜門である「VOCA展」で高い評価を受けたことや、今まで数々の賞を受賞し、才能が多彩であることが今回の受賞に結びつきました。

現在、宇都宮メデア・アーツ専門学校の非常勤講師をしている伊藤さん。油画と土の作品を制作し、若

壮大な森の生態系を表現する作品の背景には、伊藤さんが生まれ、現在も活動の拠点にしている茨城県笠間市での生活が強く影響しているそうです。自然豊かな環境の中で「自然のエネルギーをどう表現するか」と、想像力を膨らませ、現在の作風にたどり着きました。



「表現力をより高め、宇都宮の文化芸術の発展に貢献したい」と力強く話す伊藤さん。「これからのことを考えるとワクワクする」と、話してくれたその姿に、期待が高まります。

### 今回のゲスト

ドゥ・シャザール・マイエル・ギヨムさん (フランス)

フランスオルレアン出身。24歳で留学のため、宇都宮へ。現在は、市内でフランス語教室「ドゥ・シャザール」を営む。好きなものは、歴史、映画、餃子、チョコレートなど。好きな日本語は「がんばります」。



外国人の皆さんに宇都宮のイトコを訪れてもらいました

### 今回のテーマは「大谷」

今回、僕が訪れたのは大谷エリア。今、とても盛り上がっている地域と聞いてきました。まず来たのは大谷資料館。すごい景色ですね。フランスにこんな独特な場所はありません。外国人観光客の皆さんも、見たらみんなとても驚くと思います。館長の説明を聞いて、かつてここから大谷石を背負って地上へ運んでいたと知ってまた驚きました。

次に訪れたのは、石工職人の渡邊哲夫さんの工房。職人技を目の当たりにして圧倒されましたね。大谷石は、ヨーロッパの大理石などと違って柔らかくて、手作業で加工できるのが面白いですね。今まで何となく見ていた大谷石ですが、今日の体験で見る目が変わりました。皆さんも今度、じっくり大谷を楽しんでみてはいかがでしょうか。



1 大谷資料館で館長の説明を受けるマイエルさん。2 渡邊さんのもとで、作品づくり体験を行うマイエルさん。

「大谷」について、5月14日(日)午前10時30分～10時40分とちぎテレビ「教えてイトコUTSUNOMIYA」(再放送)で放送します(48ページ参照)。併せてご視聴ください。



◎毎月1日は「もったいないの日」日々の行動を振り返ろう 市では、地球上にあるすべてのものに、尊敬と感謝の気持ちを持ち、人やものを大切にする「もったいない運動」を進めています。日々、実践している行動をさらなる行動・実践につなげるために、月の初めに先月までの行動を振り返り、今月の行動・実践につなげましょう。☎環境政策課 ☎(632)2417